

長崎県、茨城県の養鶏農場で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認 (今シーズン国内46・47例目)

○46例目(長崎県1例目)

【農場概要】

所在地 長崎県佐世保市
飼養状況 約2.7万羽(採卵鶏)

○47例目(茨城県2例目)

【農場概要】

所在地 茨城県笠間市
飼養状況 約11万羽(採卵鶏)

【経緯】

12月21日 死亡数増加通報を受け、立入検査実施、簡易検査陽性
12月22日 遺伝子検査の結果、HPAIの疑似患畜を確認

野鳥等を介したウイルスの侵入に警戒！

環境省HP参照 https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/

野鳥は1道19県(通算123例)、飼養鳥※は4県5例で確認
(12月21日時点環境省HP) ※動物園などで飼育される家きんを除く

～飼養衛生管理基準の徹底をお願いします～

- ①異状の早期発見・早期通報の徹底
- ②家きん舎等の壁や防鳥ネットの再確認、破損部の修繕
- ③人・車両・野鳥・野生動物を介した
農場内・家きん舎内へのウイルス侵入防止対策の徹底
専用衣服の着用
鶏舎ごとの専用長靴の設置
手指消毒及び長靴の消毒・交換
- ④農場・家きん舎周辺の消石灰散布など毎日の消毒
(第2回一斉散布期間です。12/15～12/28)
消毒液は毎日&汚れたら交換(低温時は高濃度に！)

過去21日間の平均死亡率の2倍を超える死亡を認める等の
異状があれば、直ちに家畜保健衛生所に連絡を！

岐阜県中央家畜保健衛生所

電話：058-201-0530

時間外・夜間・休日：090-7024-5269

